

令和5年度 地方独立行政法人岐阜県立下呂温泉病院 財務諸表の概要

1 財務諸表の概要

(1) 貸借対照表

令和6年3月31日における法人の資産、負債、純資産の状況を表示

【資産の部】		【負債の部】	
固定資産	67.7 億円 (▲ 2.4)	固定負債	55.1 億円 (▲ 2.1)
土地	29.6 億円 (± 0.0)	流動負債	11.4 億円 (+ 0.3)
建物	31.2 億円 (▲ 2.6)		
流動資産	22.8 億円 (▲ 6.9)		
現金及び預金	17.1 億円 (▲ 5.7)		
			【純資産の部】
		資本金	24.9 億円 (± 0.0)
		資本剰余金	58.8 億円 (+ 2.4)
		繰越欠損金	▲ 59.8 億円 (▲ 10.0)
計	90.4 億円 (▲ 9.4)	計	90.4 億円 (▲ 9.4)

(2) 損益計算書

令和5年度における法人の収益とこれに対応する費用を記載し、当期純損失を表示

収益総額	38.0 億円 (▲ 6.4)
営業収益	37.4 億円 (▲ 6.4)
営業外収益	0.6 億円 (▲ 0.1)
臨時利益	0.0 億円 (± 0.0)
費用総額	48.1 億円 (+ 1.2)
営業費用	46.1 億円 (+ 1.1)
営業外費用	1.9 億円 (+ 0.0)
臨時損失	0.0 億円 (▲ 0.1)
当期経常損失	▲ 10.0 億円 (▲ 7.6)
当期総損失	▲ 10.0 億円 (▲ 7.5)

(3) キャッシュ・フロー計算書

令和5年度における現金・預金(キャッシュ)の増減を活動区分別に表示

I 業務活動によるキャッシュ・フロー	▲ 4.4 億円 (▲ 6.1)
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	1.4 億円 (+ 1.9)
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	▲ 0.7 億円 (+ 0.8)
IV 資金増加額	▲ 3.6 億円 (▲ 3.3)
V 資金期首残高	10.8 億円 (▲ 0.3)
VI 資金期末残高	7.1 億円 (▲ 3.7)

(4) 行政コスト計算書

法人の業務運営に関して、行政サービス実施コストに係る情報を集約して表示

I 損益計算書上の費用	48.1 億円 (+ 1.2)
II その他行政コスト	0.0 億円 (+ 0.0)
(1) 減価償却相当額	0.0 億円 (+ 0.0)
III 行政コスト	48.1 億円 (+ 1.2)
IV 自己収入等	▲ 26.9 億円 (+ 0.6)
V 機会費用	0.6 億円 (+ 0.3)
VI 住民等の負担に帰せられるコスト	21.7 億円 (+ 2.0)

※ ()内の数字は前年度との差額を表示

※ 各項目において百万円単位を四捨五入しているため、各項目の数値の合計と合計欄の数値が一致しない場合がある。

2 収支の状況

(1) 収支概要

令和5年度純損失…………… ▲1,002,588千円 →▲753,763千円(対前年度差額)
 (令和4年度純損失…………… ▲248,825千円)

- ・収益については、外来収益、補助金等収益の減少により、前年度比で約14%の減少となった。
- ・費用については、給与費及び材料費の増加により、前年度比で約2%の増加となった。
- ・収支差については、約7.5億円の赤字となった。

(2) 前年度比収支状況

(単位:億円)

	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R5/R4	参 考
収益	42.2	47.5	47.3	44.4	38.0	86%	診療単価 (R4) (R5)
営業収益	41.5	46.8	46.6	43.8	37.4	85%	入院 41,635円 → 39,599円
うち入院収益	20	19.2	16.9	17.3	17.4	101%	外来 13,541円 → 13,121円
うち外来収益	10.0	9.1	9.2	8.5	7.8	92%	
うち運営費負担金	9.6	9.6	10.0	8.9	9.4	106%	患者数 (R4) (R5)
うち補助金等収益	0.3	7.4	8.7	7.6	1.3	17%	入院 41,561人 → 43,862人
営業外収益	0.7	0.6	0.6	0.7	0.6	86%	外来 62,482人 → 59,381人
うち運営費負担金	0.5	0.5	0.5	0.4	0.4	100%	
臨時利益	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0	-	一般病床利用率 (R4) (R5)
費用	49.1	45.9	48.1	46.9	48.1	103%	55.3% → 58.2%
営業費用	47.1	43.9	45.9	45.0	46.1	102%	
うち給与費	29.8	27.9	29.7	28.1	29.1	104%	
うち材料費	5.2	4.6	4.5	3.9	4.3	110%	
うち経費	7.9	7.6	7.6	8.1	8.0	99%	
うち減価償却費	4.1	3.7	4.0	4.7	4.7	100%	
営業外費用	2.0	1.9	1.9	1.9	1.9	100%	
うち支払利息	0.9	0.9	0.8	0.7	0.7	100%	
うち控除対象外消費税償却	1.1	1.1	1.1	1.2	1.2	100%	
臨時損失	0.0	0.1	0.3	0.0	0.0	-	
収支差	▲6.0	▲6.9	▲0.8	▲0.8	▲2.5	-	

※各項目毎において百万円単位を四捨五入しているため、各項目の数値の合計と合計欄の数値が一致しない場合がある。

(3) 前年度比収支変動の主な要因

ア 営業収益

うち外来収益 (0.7億円減) 患者数の減少によるもの
 うち補助金等収益 (6.3億円減) 新型コロナ関連補助金の減少によるもの

イ 営業費用

うち給与費 (1.0億円増) 退職給付費用の増によるもの
 うち材料費 (0.4億円増) 材料単価の高騰によるもの